

6月16日（月）から期末テストが始まります

5月中の1週間は中間テスト対策期間として、原則授業の進度を止めています。中間テストが実施されない中学の生徒にとっては、復習の期間になりますが、これを単に復習の期間と捉えるのではなく、少し早い期末テスト対策期間と捉えるのが正しい認識です。今年の期末テスト期間は、これまでよりも早く始まります。6月16日（月）から始まる中学にとってはすでに約4週間前となりました。1学期の通知表評価は期末テストの点数で、約8割決まると考えるのが妥当です。中3生にとっては1学期最大のヤマ場が6月なのです。

また、期末テストには5教科だけでなく実技4教科も加わります。特に中3生は総体の練習等も重なり、1年で最も忙しい時期を迎えることになりますので、期末テスト前にあわてないために今からしっかり計画を立てて、試験勉強を充実させて下さい。〔野垣勝彦〕

5月・6月のおもなスケジュール		
5/24	土	や中1 保護者会 中間直前ゼミ（予定）
25	日	英語検定1次試験
6/1	日	公開テスト〔小学生・中1・中2〕
8	日	公開テスト〔中3〕 自習室開室（12:00～18:00）
13	金	期末対策深夜特訓
14	土	期末直前ゼミ
15	日	自習室開室（12:00～18:00）
21	土	期末直前ゼミ 算数数学思考力検定
22	日	附高祭見学ツアー 自習室開室（12:00～18:00）
29	日	自習室開室（12:00～18:00）
30	月	教育相談会①〔授業なし〕 第1回三田祥雲館模試

※6/30～7/3 は教育相談会を予定しております。この期間中、授業はございません。

必要なことを必要なだけ

定期考査や模試が始まり、成績に一喜一憂している人も多いのではないのでしょうか。模試やテストが終わるたびにやり直しをするように指示していますが、みなさんはきちんとやっていますか。入試で必要なのは「合格最低点を越えること」です。1位になることはありません。やり直しをするときにもこれを意識することで「効率的」な学習が可能になります。自分が間違えた問題は「解けないといけない問題」なのか、それとも「解けなくてもよい問題」なのか。それを判断するために模試の成績表がついているのです。いま一度自分の成績表をよく見てみましょう。全体正答率が高い問題を落としていますか。それがやり直すべき問題です。〔金子祐太〕



主に新高1生29名を引率し、恒例の特進館「大学見学弾丸ツアー」開催。各大学の案内人は元塾生。今年は、立命館大-京都大-関西大-大阪大を塾バスで弾丸的に駆け巡りました！お昼は餃子の王将でお腹も大満足。

4月の“自習王”決定！

★中学生の部

中3 金高 弥那 65.9 時間

★高校生の部

高3 下村 奈都 114.1 時間

生活に、スタンプを

毎日同じ時間帯に取り組むことで、嫌なことでも続けやすい、という習慣化方法がありますが、私は最近これに追加して、スケジュール帳にスタンプを押すようにしています。達成したいことを決め、それを達成できた日にはスタンプを押し、達成できなかった日にはスタンプを押さない。達成した日とそうでない日の数や法則があるかどうかなどを知ることができ、やる気上がるのでおすすめです〔厚地香里〕

6月分
学費の振替

5月
27日

6月1日・8日（いずれも日曜日）に実施される公開テストの受験料につきまして、6月分学費と合算でお振替いたします。
(火) 金額の詳細につきましては明細をご確認ください。

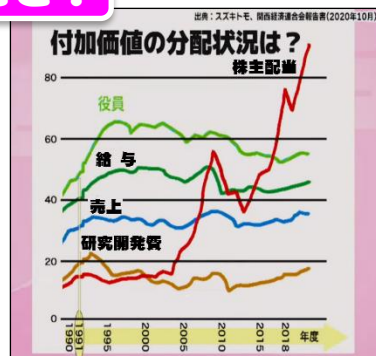
「守る」ことは、正しいこと？

「守る」という言葉。よく使いますよね。家族を守る、命を守る、ルールを守るなど、前向きな言葉として使われるのが一般的ですが、時には、利権を守る、地位を守る、消費税率を守る、コメの高値を守る…などの嫌なシーンで使われることも、残念ながら多々あります。

ご承知のように、ここ数か月でコメ価格が2倍近くに値上がりし、家計を大きく圧迫しています。備蓄米の放出で落ち着くと言われましたが、放出量がショボくて、結果は高値のまま。少し前には、消費税率を下げると騒いでおいて、結局下げない。これが備蓄米の闇と財務省の闇。政府や官僚がアホなのか、言うだけ番長のような数々の愚策に翻弄される私たち国民は、本当に哀れとしか言いようがありません。

右上のグラフを見ると、この30年で企業の売上や社員の給与はほぼ横ばいで、研究開発費は減り、株主配当だけが数倍に上がっているのがわかります。社員を犠牲にしてでも、投資家の利益だけは守るとかでしょうか。

守るべきものを守らずに、そうでないものを守る。ほんとにこの国は大丈夫なのか？江戸時代だったら、一揆が起きてもおかしくないのでは？何だか悲しくて、愚痴っぽくなってしまふ今日この頃です。〔北村昌弘〕



編集
後記

最近は多くの中学校が中間テストを実施しないようですね。代わりに小テストや単元テストで日々の知識の定着を図っているようですが…期末テストへのプレッシャーが大きいことには変わりがないような。上記にもあるように、テスト前だけ勉強するのではなく、日々の取り組み方、予習・復習、見直しがどれくらいきちんとできるかで後々の成績が決まってくるのでしょうか。でも、その取り組み方もひとそれぞれ。やっていてうまくいかない、やる気が続かないときは、周りのお友だちのやり方を真似てみるのもいいかもしれません。

発行



特進館学院 特進館予備校



669-1321



三田市けやき台1丁目1番地



TEL079-563-8060